

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
33103	ジェンダーと社会 Gender and society	伊藤静香		専門	2	選択	1・2年後期

**科目の概要**

多様なセクシュアリティ・ライフスタイル・恋愛・結婚・出産・子育て・介護・労働などの諸問題について学び、広い視野と柔軟な思考を身につける。現代社会におけるジェンダー問題について知り、ひとり一人が身近な生活の中からジェンダー問題をとらえ、理解を深めることにより、地域や社会の課題解決に貢献する力を習得する。

学修内容	到達目標
① ジェンダーの歴史を知り、社会の変化を認識する。 ② ジェンダーの基本構造を理解する。 ③ 現代社会におけるジェンダー問題を知る。 ④ ジェンダー問題を自分に引き付けて考察する。 ⑤ 自立した自分の将来像を描く。	① 社会の変化をジェンダー視点で述べるができる。 ② ジェンダーの基本的な問題や概念を説明できる。 ③ 現代社会の問題をジェンダー視点で考察したことを表現できる。 ④ 個人の問題を社会化し、文章にまとめることができる。 ⑤ 固定観念に捉われず、主体的に将来設計について説明できる。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	授業で扱うテーマについて関心を持ち、日頃から新聞やインターネットで調べることができる。
	働きかけ力	
	実行力	提出物（小テスト・レポート）は、期限内までに確実にやり遂げることができる。
考え抜く力	課題発見力	授業で扱うテーマを自分に引き付けて考え、日常の中から問題を捉えることができる。
	計画力	
	創造力	思い込みや固定観念に捉われず、柔軟で自由な考え方ができる。
チームで働く力	発信力	思いついたままでなく、自分の考えを整理し、相手に伝わるように工夫して話すことができる。
	傾聴力	相手が言いたいことは何だろうかと考えながら聞くことができる。
	柔軟性	自分と異なる意見や価値観を尊重し、受け入れることができる。
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：プリントを配布する。映像等を活用する。  
参考文献：なし

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連：なし  
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
事前学習として、ジェンダーについての新聞記事や文献などをあらかじめ読んでおくことが望ましい。学習後は、学んだことが日々の暮らしとどのようにつながっているのかを考える機会をもつことが望ましい。	コメントシートは、当日の授業のみ受け付ける。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験 筆記(レポート含む)・ 実技・口述試験	60	①		学期末に提出するレポートの内容にて判定する。 ・ジェンダー問題を身近なものとして捉え、課題解決のために考えることができているか。 ・自分の意見を「序論、本論、結論」に沿って整理して伝えることができているか。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤			
	平常評価	小テスト	30	①	✓	毎回のコメントシートの内容にて判定する。 ・授業内容を理解できているか。 ・主体的に自らの問題として考え、自分の意見を発信できているか。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		レポート		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)		①				
		②				
		③				
		④				
		⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①		(主体性) 関心をもって新聞等を調べることができる。 (実行力) 提出物を期限内に成し遂げることができる。 (課題発見力) 日常の中から問題を捉えられる。 (創造力) 固定観念に捉われない自由に考えられる。 (発信力) 自分の考えを整理し伝わりやすいよう話せる。 (傾聴力) 相手の言いたいことを考えながら聞ける。 (柔軟性) 自分と異なる意見や価値観を受け入れられる。 (規律性) 無断欠席をせず、授業が円滑に進行できるようルールを守ることができる。	
②	✓					
③	✓					
④	✓					
⑤						
総合評価 割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀) 小テスト・レポートにおいて、ジェンダー視点で自分の課題を発見し、その解決策を自分の言葉で表現できる。  A(優) 小テスト・レポートにおいてジェンダー問題を自分に引き付けて考え、自分の意見を述べるができる。	B(良) 毎回の小テスト及び学期末のレポートにおいて、ジェンダー問題について理解し、自分の考えを整理してわかりやすく伝えることができる。  C(可) ジェンダー問題に関心を持ち、自分なりの考えを記述できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	【ジェンダーと社会】 ジェンダーがどのように形成されるのかを理解する	講義	自分の身の回りのジェンダー問題をひとつあげることができる。	(予習) 自分とジェンダーの関わりを考える。 (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
2週 /	【ジェンダーとは】 思い込みとジェンダーバイアスについて知る。	講義 参加型ワークショップ 授業の中で小テスト (復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	ジェンダーの思い込みの事例を一つ上げることができる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。 (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
3週 /	【身近なジェンダー】 学校・教育の場やメディアにおけるジェンダー問題や影響力をジェンダーの視点から学ぶ。	講義 授業の中で小テスト (復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	学校や教育の中に潜むジェンダー問題、メディアにおけるジェンダー問題の事例を一つ上げることができる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。 (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4週 /	【ジェンダーの歴史】 フェミニズム運動の歴史を知り、社会の変化を考える。	講義 授業の中で小テスト (復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	女性差別撤廃条約によって改善された日本の法律のうち、一つ上げることができる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。 (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5週 /	【多様な性とジェンダー】 性的マイノリティの存在を知り、多様な生き方を理解する。	講義 授業の中で小テスト (復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	性的マイノリティとは何か説明できる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。 (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
6週 /	【ジェンダーと結婚・家族】 家事労働問題、家族の中のジェンダー問題を学ぶ。	講義 グループワーク 授業の中で小テスト (復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	無償労働について事例を一つ以上あげられる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。 (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
7週 /	【ドメスティック・バイオレンス】 DV構造について学び、対応策を身に着ける。	講義 参加型ワークショップ 授業の中で小テスト (復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	DV構造を理解し、対応策を答えられる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。 (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8週 /	【アサーティブネス】 アサーティブネス・コミュニケーションで率直な表現方法を身に着ける。	講義 参加型ワークショップ 授業の中で小テスト (復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	自分の気持ちを「アイメッセージ」で伝えることができる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。 (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	【労働とジェンダー①就労と賃金】M字型就労や賃金差別などの労問題を学ぶ。	講義 授業の中で小テスト(復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	M字型就労について説明できる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。  (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
10週 /	【労働とジェンダー②ワークルール】労働に関する法律や制度を学び、将来に役立つ知識を身に着ける。	講義 授業の中で小テスト(復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	労働に関する主な法律名を一つ以上あげられる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。  (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11週 /	【労働とジェンダー③ハラスメント】セクハラ、パワハラ、マタハラの構造と防止について理解し、身に着ける。	講義 授業の中で小テスト(復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	ハラスメントの相談窓口を一つ以上あげられる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。  (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
12週 /	【労働とジェンダー④社会保障】社会保障、雇用制度について学び、労働における格差について考える。	講義 授業の中で小テスト(復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	日本における社会保障の制度を一つ以上あげられる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。  (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13週 /	【少子化、高齢化社会におけるジェンダー課題】現代社会のジェンダー問題について考える。	講義 授業の中で小テスト(復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	自分が高齢者であったらどんな暮らしをしたいか想像することができる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。  (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14週 /	【将来設計とワーク・ライフ・バランス】仕事と家庭の調和について知り、将来の自分の生活について考える。	講義 グループワーク 授業の中で小テスト(復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	5年後、10年後の自分をイメージできる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。  (復習) 授業の最初に小テストを実施するので復習しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
15週 /	【まとめ：国際社会の中のジェンダー】世界における日本の男女平等の状況を知り、これからの社会について考える。	講義 授業の中で小テスト(復習及び授業内容の質問に答えた後、フィードバックする)	国際的な日本のジェンダー指数は何位であるか答えられる。	(予習) 次回テーマの事例を考える。  (復習) これまでの授業を振り返りレポートテーマについて考える。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力